

令和7年8月6日（水）子ども環境体験ツアー「音羽川水生生物調査団」

日 程

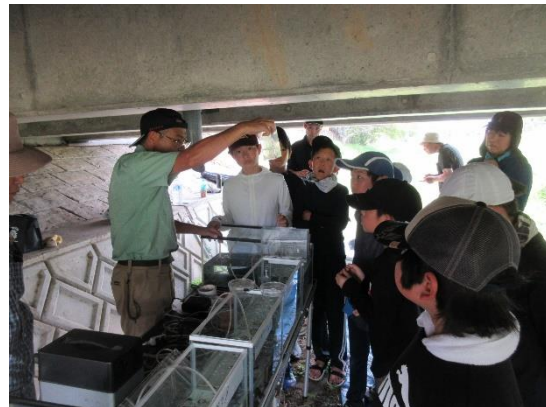
音羽支所（大会議室） → 音羽川 「水生生物調査」 → 音羽支所（大会議室）

当日の様子

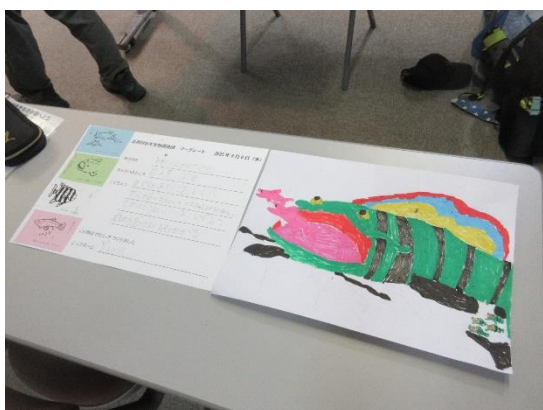


今回の子ども環境体験ツアーは小学生9名が参加しました。

まず、はじめに音羽支所（大会議室）にて水生生物を調査するための事前学習を行いました。赤塚山公園の浅香先生から川についての知識や注意事項、川の生き物の捕まえ方などを教えてもらいました。



事前学習の後、音羽支所の近くの音羽川で生物調査を行いました。草の陰に隠れている魚や、石の裏側に付着している水生昆虫など、様々な生き物を見つけられました。川から上がった後、浅香先生が調査で捕まえた生き物について教えてくれました。



午後からは大会議室へ戻り、捕まえた生き物のまとめをしました。

赤塚山公園の杉浦先生から、音羽川をはじめ身の回りにはいろんな生き物がいること、その生き物たちは環境に適応したけっか様々な形や色、模様をしていることを教わりました。その後のワークショップでは魚の形、色、口の形、繁殖方法から自分が想像した魚を自由に描きました。ぎょぎょランドで展示されると聞いて、皆張りきって絵をかいていました。

今回の子ども環境体験ツアーでは、生き物の命をつなぐために環境を守ることが必要不可欠であること、そのためにはまず自然を親しむ楽しさを知ることが大切だと学びました。

観察した主な生物

オイカワ、カワニナ、カワムツ、コオニヤンマのヤゴ、コヤマトンボのヤゴ、スジエビ、ハグロトンボのヤゴ、ヒゲナガカワトビケラ、ヒラタドロムシ、ミナミヌマエビ、モクズガニ 他

参加者の声（参加者アンケートより抜粋）

- ・音羽川には、色々な生き物がいると知れてよかった。
- ・さかなをつかまえて楽しかった。
- ・魚やかんきょうを守ろうと思った。
- ・魚のとくちょうやこうどうについても学べた。

・・・など